復興15	令和8年度 地域課題研究ゼミナール支援事業　中間報告		
指導教員	金城大学　金谷雅代	参加学生数	20
課題タイトル	能登町白丸地区住民とつながる・つなげる　－住民との交流による地域のつながり・健康生活の維持－		
活動地域	能登町	連携団体等	白丸公民館　能登町教育委員会
活動概要	能登町白丸地区では現在も仮設住宅で生活している住民がいる。仮設住宅で暮らす住民の復興公営住宅への入居は令和9年度の予定となっている。公営住宅への入居まで時間を要し、一方で自力再建して仮設住宅を退去していく住民もおり、コミュニティ基盤はまだまだ不安定と言える。 令和8年度も白丸地区への大学生の訪問とサロン活動を通じて、地域住民同士を「つなげる」活動・住民と学生や教員が「つながる」活動を展開する。これにより、地域住民が心身ともに健康に生活できることを目的とする。		
活動状況	7/25(土)　学生7人教員2人　　健康チェックとハンドマッサージ、茶話会で交流 8/29(土)　学生12人教員3人　学生企画ボッチャ競技を楽しもう、茶話会で交流 9/19(土)　学生9人教員4人　　学生企画ミニミニ運動会、茶話会で交流 各回活動の振り返りを実施している		
今後の予定	11/28(土)　学生15人教員4人予定　　そば打ちを教わる そばができるまではクラフト、そばをいただきながら交流 12/19(土)学生20名教員6人予定　　ピザ窯でピザを焼く、ピザをいただきながら交流 クリスマス／正月　　飾りつくりを一緒に楽しみ交流		

活動の写真



